

【応募様式】

法人名	社会福祉法人 七野会
施設・事業所名	生活支援総合センター姉小路
取組名称	認知症カフェ「姉カフェ」
取組の目的や背景・内容など	
<p><目的></p> <p>「笑いヨガ」と「おやつ」を中心として、初期認知症の方や認知症の心配をされている方等を対象に、専門職との出会いを早める場として、また地域の居場所として2014年より実施。（1年目のみ2か月に一度、2年目より毎月第2木曜日開催）「認知症になっても安心して地域で暮らし続ける地域社会の実現」を最終目標としています。</p> <p><参加></p> <p>認知症の有無に関わらず、ご夫婦や親子、ご友人同士の参加の他、ご家族のみや子連れのお母さん、地域も時に京都市外からなど、様々な地域からの参加があります。事前連絡なく当日参加も可能。</p> <p><内容>（毎回） 「笑いヨガ」「回想法」「褒めカード」＋「カフェ」 （不定期）「ヘルマンハーブ演奏」「オカリナ演奏」等</p>	
取組を行って良かった点など	
<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度国際アルツハイマー病協会国際会議にて、ポスター発表。日本、世界の仲間と情報交換、その後交流など行えた点。 ・参加者にとって「心が安心できる場所」として、スタッフにとっても「人と人とが繋がる場所」として姉カフェを居場所と捉えて頂けている点。 ・「夫婦だけだと会話にならないが、ここなら一緒に楽しめる」「温泉に浸かっているよう」「地元地域で話せない事をここなら話せる」などの声あり。また包括や併設事業など地域の社会資源の利用に繋がり、生活の潤いを持って頂けたり、ケースを通じて情報共有できたりする点。 ・小規模多機能型居宅介護やグループホーム利用の方も参加、カフェの延長で、認知症の方と一緒に、認知症サポーター養成講座開催できた点。 ・回想法にて昔を思い出すと共に、自分の言葉で話せる機会がある点。 ・「褒めカード」を通じて、ご夫婦や親子で、日頃言えない言葉を掛け合う事ができている点。（感動します！） ・多くの見学や実習生を受け入れる事ができている点。 ・実は引きこもっていたスタッフが、自信をつけ、就職を決められた点。 ・産休、育休を経て復帰、子供と一緒に参加できている点。 	